

大丈夫。きっとふたりなら。

綾瀬はるか
大沢一菜

伊佐山ひろ子 高良健吾 原田琥之佑 大西力 松浦伸也/河井青葉 渡辺美佐子/市川実日子

監督・脚本 | 森井勇佑

原作 | 中尾大一「ルート29、解放」(雑誌子年録刊)

主題歌 | 「Mirror」Bialystocks (IRORI Records / PONY CANYON)

企画 | 孫家邦 プロデューサー | 近藤貴彦 波多野文郎

撮影 | 飯岡幸子 照明 | 秋山真二郎 録音 | 高須賢健吾 美術 | 大原清孝 音楽 | Bialystocks 編集 | 早野亮 衣裳 | 網嶋春樹 ヘアメイク | 夏川京子 千葉友子

VFXプロデューサー | 赤羽智史 音響効果 | 藤赤さくら 助監督 | 羽生敏博 宣伝プロデューサー | 尾関智美

制作 | 東京テアトル U-NEXT ホリプロ ハーベストフィルム リトルモア

製作プロダクション | ハーベストフィルム リトルモア

配給 | 東京テアトル リトルモア

助成 | ©PONY 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

2024/日本/カラー/ヨーロッパ/ビスタ/5.1ch/120分 (R) (C) (P)

この旅は、わたしたちの未来へと続いていく

ROUTE 29

ルート29



『こちらあみ子』

綾瀬はるか×森井勇佑監督

優しい時間が流れる

新たなロードムービーの傑作誕生

他者と交わろうとしないひとりぼっちの主人公を演じたのは綾瀬はるか。彼女は森井勇佑監督の前作『こちらあみ子』が大好きだったという。本作のオファーを受け、「台本を読んだら、自然と涙が流れていました。読めば読むほど毎回好きになる不思議な台本でした」と出演を決意。それは、風変わりな女の子ハルを連れて旅に出る主人公のり子の物語。旅先での様々な出会い、次第に深まる2人の絆によって、喜びや切なさなどかけがえのない感情でのり子の心はだんだんと満たされていく。綾瀬と同世代の森井監督が強力タッグを組み、今までにみたことのない新たなロードムービーを誕生させた。旅の相棒ハルに『こちらあみ子』で強烈な個性を放った大沢一菜。高良健吾、河井青葉、市川実日子ほか、実力派キャストたちが集結。主題歌「Mirror」はBialystocksが書き下ろし、映画本編の音楽も手がけた。

わたし、本当はさみしかった
からっぽな心が満ちていくトンボの旅

鳥取の町で清掃員として働いている、のり子(綾瀬はるか)は、いつもひとりぼっち。ある日、仕事で訪れた病院で、入院患者の理映子(市川実日子)から「姫路にいる私の娘をここに連れてきてほしい」と頼まれた彼女は、何かに突き動かされるように姫路へと向かう。のり子が見つめることができたハル(大沢一菜)は、森の中で秘密基地を作って遊ぶ風変わりな女の子だった。初対面ののり子の顔を見て、「トンボ」というあだ名をつけるハル。さまざまな人たちと出会いながら、姫路から鳥取まで一本道の国道29号線を進んでいく2人の旅がはじまった。

ROUTE 29

ルート29

route29-movie.com X @route29movie Instagram @route29movie



11/8 Fri ROADSHOW

オリジナルポストカード付
ムビチケカード発売中

¥1,600円(税込) ※数量限定/一部劇場を除く

